

[G 外国人の人権]

R6 (2023)8月

分類	No.	図書名	著者・編者名	発行年月日	出版社名
G	1	外国人労働者の福祉と人権	佐藤進	1992年5月	法律文化社
G	2	外国人101人インタビュー	田勢修也編	1993年12月	(社)商事法務研究会
G	3	外国人労働者問題と多文化教育	藤原孝章	1995年4月	明石書店
G	4	ハンドブック 外国人法律相談	東京弁護士会外国人 人権救済センター運営委 員会	1996年2月	明石書店
G	5	判例研究 外国人の人権 一国籍・出入国・ 在留・戦後補償	萩野芳夫	1996年4月	明石書店
G	6	日本で暮らす外国人の子どもたち	自由人権協会	1997年7月	明石書店
G	7	定住化時代の外国人の人権	日本弁護士連合会	1997年8月	明石書店
G	8	弁護士による外国人人権救済事例 第2集	東京弁護士会外国人 人権救済センター運営委 員会	1998年2月	明石書店
G	9	在日朝鮮人 歴史・現状・展望	朴鐘鳴	1999年4月	明石書店
G	10	在日外国人 一弁護の現場から	梓沢和幸	2000年2月	筑摩書房
G	11	寛容性	中川喜代子	2000年8月	明石書店
G	12	入門 朝鮮と日本の歴史	久保井規夫	1988年8月	明石書店
G	13	在日	姜尚中	2004年3月	講談社
G	14	新版 外国人よろず相談 一事例と回答一	東京都外国人相談研 究会	1996年11月	日本加除出版
G	15	ブエノス・ディアス、ニッポン 一外国人が生きる「もうひとつのニッポン」	ななころびやおき	2005年10月	ラティーナ
G	16	外国人包囲網「治安悪化」のスケープ ゴート GENJINブックレット(44)	外国人差別ウォッチ・ ネットワーク	2004年10月	現代人文社
G	17	奥様はフィリピーナ	今藤 元	2006年5月	彩図社
G	18	スカートの風一日本永住をめざす韓国の女たち	呉 善花	1998年5月	角川文庫
G	19	母さん、ぼくは生きてます	アリー・ジャン(著) 池田香代子(翻訳)	2004年1月	マガジンハウス
G	20	ビューティフル・ネーム	鷺沢 萌	2007年1月	新潮社
G	21	コリアン部落	上原善広	2006年5月	ミリオン出版
G	22	異郷の人間味(ひとみ) 架橋する在日外国人	高賛侑	2006年10月	東方出版

分類	No.	図書名	著者・編者名	発行年月日	出版社名
G	23	在留特別許可と日本の移民政策「移民選別」時代の到来	渡戸一郎・鈴木江里子・A.P.F.S	2007年6月	明石書店
G	24	サラダボウル化した日本 外国人“依存”社会の現場を歩く	若林亜紀	2007年9月	光文社
G	25	壁の涙 法務省「外国人収容所」の実態	「壁の涙」製作実行委員会	2007年3月	現代企画室
G	26	裁判の中の在日コリアン 中高生の戦後史理解のために	在日コリアン弁護士協会 LAZAK編著	2008年2月	現代人文社
G	27	シュミレーション教材「ひょうたん島問題」 多文化共生社会ニッポンの学習課題	藤原孝章	2008年2月	明石書店
G	28	無国籍	陳天璽	2005年1月	新潮社
G	29	写真で見る在日コリアンの100年	在日韓人歴史資料館	2008年12月	明石書店
G	30	ワイワイガヤガヤ 教師の目、留学生の声	嶋田和子	2009年1月	教育評論社
G	31	まんがクラスメイトは外国人 多文化共生20の物語	「外国につながる子どもたちの物語」編集委員会編	2009年4月	明石書店
G	32	多文化共生社会と外国人コミュニティの ゲッター化しない自助組織は存在するか？	吉富 志津代	2008年10月	現代人文社
G	33	ダーリンは外国人	小栗左多里	2002年12月	メディアファクトリー
G	34	外国人・民族的マイノリティ人権白書2010	外国人入国法連絡会編	2010年4月	明石書店
G	35	多民族・多文化共生社会のこれから NGOからの政策提言〈2009年改訂版〉	移住労働者と連帯する 全国ネットワーク	2009年3月	現代人文社・大学図書
G	36	母ーオモニーー	姜尚中	2010年6月	集英社
G	37	ルポ 差別と貧困の外国人労働者	安田 浩一	2010年6月	光文社
G	38	在日外国人と多文化共生	佐竹 眞明	2011年2月	明石書店
G	39	子どもたちのアイデンティティ・ポリティック ス〜ブラジル人のいる小学校のエスノグラフィ〜	森田 京子	2007年7月	新曜社
G	40	ザイニチ魂！	チョン・テセ	2011年1月	日本放送出版協会
G	41	「多文化パワー」社会 多文化共生を超えて	毛受敏浩、鈴木江里子編著	2007年9月	明石書店
G	42	国際結婚・離婚ハンドブック 日本で暮らすために知っておきたいこと	国際結婚を考える会 田代純子	2011年5月	明石書店
G	43	ニッポンに生きる 在日外国人は今	共同通信社取材班	2011年2月	現代人文社
G	44	大地のランナー	ジェームズ・リオーダン作 原田勝訳	2012/7/	鈴木出版
G	45	ぼくが一番望むこと	マリー・ブラッドビー/文 クリス・K・スーンピート/絵 斉藤規/訳	2010/7/	新日本出版社

分類	No.	図書名	著者・編者名	発行年月日	出版社名
G	46	ぼくの図書館カード	ウィリアム・ミラー/文 グレゴリー・クリスティ /絵 齊藤規/訳	2010年11月	新日本出版社
G	47	わたしのとくべつな場所	パトリシア・マキサック /文 ジェリー・ピンク ニー/絵 藤原宏之/訳	2010年9月	新日本出版社
G	48	ママ、お話読んで	バシヤンティ・ラハー マン/文 ローリ・M・エ スリック/絵 山本敏子/	2010年4月	新日本出版社
G	49	ママのとしょかん	キャリ・ベスト/文 ニッ キ・デイリー/絵 藤原 宏之/訳	2011年3月	新日本出版社
G	50	移住者が暮らしやすい社会に変えていく30 の方法	移住労働者と連帯す る全国ネットワーク(編 集)	2012年3月	合同出版
G	51	外国人児童生徒のための支援ガイドブック ー子供たちのライフコースによりそってー	齋藤ひろみ, 今澤梯, 内田紀子, 花島健司 (著)	2011年6月	凡人者
G	52	在日コリアンと在英アイリッシュ オールドカマーと市民としての権利	佐久間孝正	2011年5月	東京大学出版会
G	53	ドキュメント アメリカ先住民 あらたな歴史をきざむ民	鎌田 遵	2011年11月	大月書店
G	54	多文化社会日本の課題 多文化関係学からのアプローチ	多文化関係学会	2011年9月	明石書店
G	55	ヘイト・スピーチとは何か	師岡康子	2013年12月	岩波書店
G	56	在日外国人と市民権 ～移民編入の政治学～	エリン・エラン・チャン	2012年9月	明石書店
G	57	外国人の人権	関東弁護士会連合会	2012年9月	明石書店
G	58	はじめて学ぶ異文化コミュニケーション～多 文化共生と平和構築に向けて～	石井 敏他	2013年11月	有斐閣
G	59	外国人の子どもの教育問題	佐久間 孝正	2011年1月	勁草書房
G	60	越境する在日コリアン 日韓の狭間で生き る人々	朴 一	2016年1月	明石書店
G	61	ヘイト・スピーチの法的研究	金 尚均	2014年9月	法律文化社
G	62	差別の現在 ヘイトスピーチのある日常 から考える	好井 裕明	2015年3月	平凡社
G	63	若紫の無窮花	李 栄汝	2013年5月	三一書房
G	64	まんが クラスメイトは外国人 入門編 はじめて学ぶ多文化共生	「外国につながる子ど もたちの物語」編集委 員会	2013年6月	明石書店
G	65	ヘイトデモをとめた街―川崎・桜本の人びと	神奈川新聞「時代の正 体」取材班	2017年9月	現代思潮新社
G	66	まんが アフリカ少年が日本で育った結果	星野ルネ	2018年8月	毎日新聞出版社
G	67	多文化共生と人権―諸外国の「移民」と 日本の「外国人」	近藤敦	2019年3月	明石書店